

# あなたの避難を助ける情報

## 雨の情報

### 大雨注意報・大雨警報

大雨による災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。対象となる災害として、浸水災害や土砂災害などがあげられます。雨がやんでも、土砂災害などのおそれが残っている場合は、発表が継続されます。

より重大な災害が起こるおそれのあるときには警報が発表されます。

### 洪水注意報・洪水警報

大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。対象となる災害として、河川が増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害があげられます。

より重大な災害が起こるおそれのあるときには警報が発表されます。

## 避難の情報

避難の情報は、河川水位や気象状況などから判断して市が発令しますが、どんな場合にも必ず発令されるとは限りません。また、たとえ発令されたとしても、すぐにその情報があなたのもとへ届く保証はありません。

**Point 1** 発令の遅れが思わぬ被害にもつながりかねません。避難情報の発令を待つのではなく、より早めの段階、すなわち、豪雨の情報や河川水位の情報などをもとにした自主的な判断が非常に重要となります。


### 防災サイレンの種類

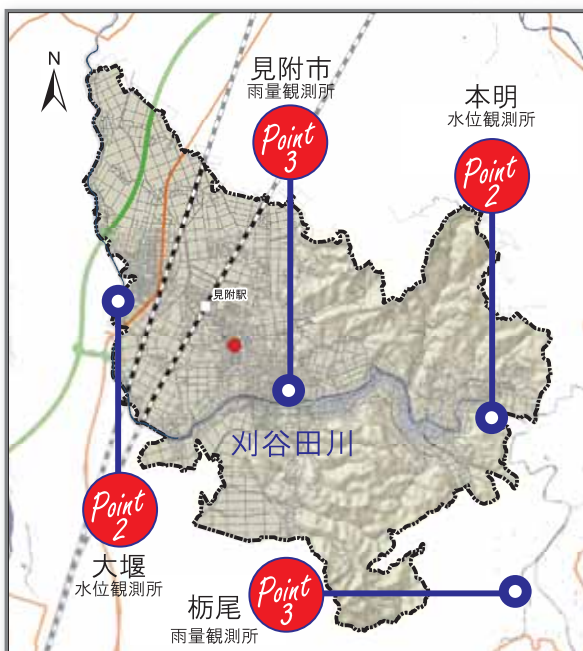
見附市では防災サイレンにより避難情報をお知らせします。サイレン吹鳴の長さにより避難レベルを表しています。サイレン吹鳴の間隔が短くなるにつれて、危険度が増します。サイレンが聞こえたら、出されている避難レベルを確認してください。

### 避難準備情報（要援護者避難）

人的被害の発生する可能性が高まった状況です。避難時に援護が必要な方、避難行動に時間を要する方は指定された避難場所への避難行動を開始しなければならない段階です。上記以外の方も家族等との連絡、非常持ち出し品の用意等、避難準備を開始してください。

「約 30 秒間のサイレン吹鳴→6 秒休止」を繰り返し 5 分以上

サイレン	休止	サイレン	繰り返し	サイレン	休止	サイレン
30 秒	6 秒	30 秒		30 秒	6 秒	30 秒



## 河川の水位情報

刈谷田川には、それぞれ以下のような呼び方の水位が定められています。これらの最新情報は、インターネットのウェブページで確認することができます。

[水位の名称]	[情報の発表目安]
はん濫発生情報	はん濫が発生したときに発せられる情報
はん濫危険水位	被害を及ぼすようなはん濫が、今後起こる可能性が高いと判断される目安となる水位
避難判断水位	住民の避難判断の参考になる情報 避難勧告などの発令の目安となる水位
はん濫注意水位	住民のはん濫に対する注意を喚起する 水防団が出勤する目安となる水位
水防団待機水位	水防団(消防団)がいつでも出勤できるように 準備・待機する水位
通常的水位	

### Point 3 避難情報の基準（雨量）

観測所地点の3時間雨量が右に示す雨量に達することが想定されるときに他の河川情報等の分析も行ない、避難準備情報・避難勧告の発令を検討します。

## 強い雨・強い風に注意

### 雨・風の強さの目安

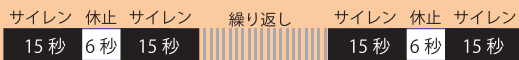
やや強い雨	10 ~ 20mm / 時間	地面一面に水たまりができる。
強い雨	20 ~ 30mm / 時間	傘をさしていても濡れる。側溝や下水、小さな川があふれる。
激しい雨	30 ~ 50mm / 時間	道路が川のようになる。バケツをひっくり返したような雨。
非常に激しい雨	50 ~ 80mm / 時間	傘はまったく役に立たない。車の運転は危険。地下に雨水が流れ込む。
猛烈な雨	80mm 以上 / 時間	大規模な災害が起こる可能性が高い。

やや強い風	平均風速 (毎秒) 10 ~ 15m	風に向かって歩きにくくなる。
強い風	平均風速 (毎秒) 15 ~ 20m	歩くことができない。高速道路での運転が困難。
非常に強い風	平均風速 (毎秒) 20 ~ 25m	しっかりと身体を確保しないと転倒する。車の運転は危険。
非常に強い風	平均風速 (毎秒) 25 ~ 30m	立ってられない。屋外の行動は危険。木が倒れたり、ブロック塀が壊れる。
猛烈な風	平均風速 (毎秒) 30m以上	屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が起こり始める。

### 避難勧告

通常の避難行動ができる方が避難行動を開始しなければならない段階で、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況です。市から避難勧告が発令された場合、避難準備の終わった方から指定の避難場所へ避難を開始してください。

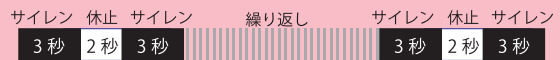
「約 15 秒間のサイレン吹鳴→6 秒休止」を繰り返し 5 分以上



### 避難指示

前兆現象の発生や切迫した状況から、人的被害が発生する可能性が非常に高いと判断された状況です。避難指示が発令された場合は、危険が迫っていますので、その地域にお住まいの方すべてが、指定された避難場所へ直ちに避難をしてください。逃げ遅れた場合は、生命を守る最低限の行動をとってください。

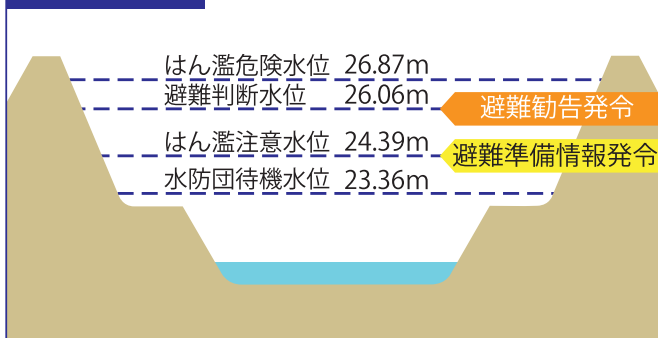
「約 3 秒間のサイレン吹鳴→2 秒休止」を繰り返し 5 分以上



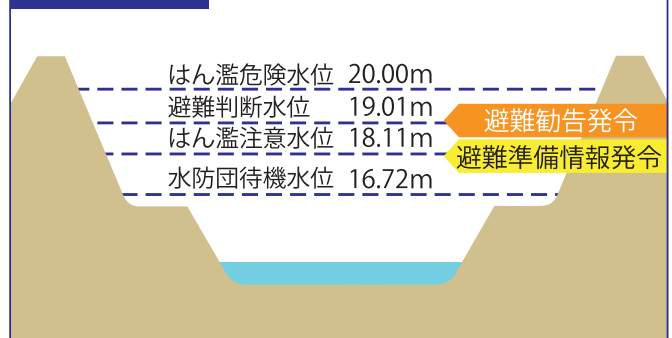
## 避難情報の基準 (水位)

観測所の水位が、下図の の高さに達することが想定されるときに、他の河川情報等の分析も行った上で、避難準備情報を発令します。また、 の高さに達することが想定されるときに避難勧告を発令します。

### 本明観測所



### 大堰観測所



### 見附市雨量

避難準備情報発令	3 時間雨量	90mm 以上
避難勧告発令	3 時間雨量	100mm 以上

### 栃尾雨量

避難準備情報発令	3 時間雨量	100mm 以上
避難勧告発令	3 時間雨量	130mm 以上